

みやぎのだより

No. 111

みやぎの酪農農業協同組合広報誌

令和元年 7月19日

みやぎの酪農農業協同組合第70回通常総会



第 70 回通常総会

CONTENTS

第70回通常総会の開催……………	1	酪農技術シリーズ⑱……………	7
第70回通常総会において良質乳出荷者・		飼料情勢……………	9
購買品高位利用者が表彰される……………	2	令和元年度 生乳生産実績……………	10
令和元年度 組合事業の内容について……………	3	理事会通信……………	10
おおさき食楽まつり2019……………	5	売りたいし、買いたいし……………	11
牛乳乳製品利用料理コンクール募集のお知らせ…	5	編集後記……………	11
牛群検定～優良事例紹介……………	6		

第70回通常総会の開催

総務課

第70回通常総会を、6月26日(水)に大和町の『まほろばホール』において開催いたしました。

伊藤組合長はあいさつで、「昨年の災害は、食料の多くを海外に依存している我が国として食料安全保障の重要性を認識した一年であり、被災した西日本、北海道の酪農乳業関係者にお見舞申し上げた。国内情勢では不足払い法が廃止となり、4月より新たな畜安法へ移行された。生乳流通は混乱なく推移したものの、夏場取引では契約違反や、契約不履行となる事案が散見された。指定生乳生産者団体が果たしてきた、酪農全体の所得の向上に貢献してきた意義への理解を求めると同時に、部分委託等が無秩序で多様な形態にならないようなルールの構築が必要であると考えます。国際情勢では、TPP11や日欧EPAが発効され、日本農業が歴史上経験したことがない市場開放に直面し、加えて今後交渉が本格化する日米TAG交渉を踏まえ、酪農乳業の一層の競争力が求められている。こういった中、当組合としては、地域酪農の振興をはかり、消費者が求める牛乳乳製品を安定的に供給する為、生産基盤の強化と組合員の酪農経営の安定、向上を念頭においた事業運営に努め、今年度の実績は、前年を上回る経営成績を計上する事ができた。この事は組合事業に対する信頼と期待の表れであると感じます。



本年度は、酪農乳業の生産基盤の維持、持続可能性を高める為、現状の課題や、今後の取組方法について、業界自ら取り組むこと、政府に支援を求めること等を明確にし、家族農業が安定的に営農出来ると共に、地域の生乳需給に対応できる安定した生産基盤の強化に向けて検討する事が必要である。当組合としては、農業組合運動を通じ、酪農専門農協の本質的な役割と経営理念に基づき、事業運営の起点を組合員のニーズと利益を念頭におき、信頼、改善、貢献の3点をかけた、営農経済事業を通じて満足いただける組合運営を目指し、役職員一丸となって、酪農の振興に邁進していく」と述べた。

来賓挨拶では、宮城県農政部畜産課 西 清志様、全国酪農業協同組合連合会 小谷常務理事、東北生乳販売農業協同組合連合会 高橋代表理事専務からそれぞれ祝辞を頂戴いたしました。



議長には、伊具支部の高橋孝志氏を選任され、8議案について上程され、全議案が承認されました。



(伊具支部 高橋 孝志氏)



(監事監査を述べる佐藤代表監事)

第70回通常総会において良質乳出荷者・購買品高位利用者が表彰される

総務課

通常総会において、平成30年度良質乳出荷者及び購買品高位利用者の表彰式が行われ、良質乳出荷者38名が表彰され、代表として佐藤省吾様、購買品高位利用者41名の代表として有限会社小山牧場代表取締役 小山寛記様に対し伊藤組合長より表彰状及び副賞を贈呈し、その功績を讃えました。

受賞された皆様、おめでとうございます。

《 良質乳出荷表彰者 》

白石・七ヶ宿支部 鈴木 正高 様	白石・七ヶ宿支部 (有)ファームイチカワ 様	白石・七ヶ宿支部 佐藤 康憲 様
白石・七ヶ宿支部 齋藤 和宏 様	白石・七ヶ宿支部 片平 敬一 様	白石・七ヶ宿支部 片平 信彦 様
白石・七ヶ宿支部 佐藤 剛 様	伊具支部 高橋 孝志 様	伊具支部 半沢 豊文 様
蔵王支部 小島 一也 様	蔵王支部 阿部 賢一 様	蔵王支部 廣谷 淳一 様
蔵王支部 玉根 満晃 様	蔵王支部 大沼 克己 様	蔵王支部 佐藤 吉彦 様
仙台支部 細川 信寿 様	黒川支部 青木 五一 様	大崎支部 我妻 正 様
大崎支部 濱田 茂 様	大崎支部 佐々木 昌之 様	大崎支部 八巻 誠一 様
大崎支部 佐々木 修一 様	加美支部 伊藤 智之 様	加美支部 佐藤 勝 様
遠田支部 木村 英樹 様	遠田支部 佐々木 貞裕 様	遠田支部 甲田 末夫 様
鳴子支部 千葉 進也 様	栗原支部 高橋 博文 様	栗原支部 佐藤 智幸 様
栗原支部 菅原 夏江 様	登米支部 佐々木 弘 様	登米支部 佐藤 省吾 様
志津川支部 山内 寿行 様	志津川支部 山内 清志 様	本吉支部 三浦 鉄弥 様
豊里支部 須藤 元晴 様	豊里支部 武山 将 様	

《 購買品高位利用表彰者 》

白石・七ヶ宿支部 阿部 耕太郎 様	白石・七ヶ宿支部 木村 近雄 様	白石・七ヶ宿支部 鈴木 正高 様
白石・七ヶ宿支部 (有)ファームイチカワ 様	白石・七ヶ宿支部 佐藤 剛 様	白石・七ヶ宿支部 (株)エムエスファーム 様
白石・七ヶ宿支部 (有)蔵王プロヴァンスファーム 様	伊具支部 高山 英男 様	伊具支部 佐藤 勝彦 様
蔵王支部 (株)ゼルコバドリーム 様	蔵王支部 小島 精一 様	蔵王支部 山家 善明 様
蔵王支部 佐藤 晃 様	蔵王支部 小島 一也 様	蔵王支部 阿部 賢一 様
蔵王支部 (有)七日原高原佐豊牧場 様	蔵王支部 大宮 勉 様	蔵王支部 佐藤 吉彦 様
柴田支部 小笠原 良一 様	柴田支部 吉田 敬貴 様	柴田支部 木村 博幸 様
柴田支部 佐藤 文昭 様	柴田支部 柳沼 茂美 様	仙台支部 佐藤 正明 様
仙台支部 高橋 更一郎 様	仙台支部 庄子 孝喜 様	黒川支部 佐藤 正信 様
大崎支部 木村 清一 様	大崎支部 濱田 茂 様	大崎支部 八巻 誠一 様
栗原支部 熊谷 照夫 様	栗原支部 千田農場(株) 様	栗原支部 (有)小山牧場 様
栗原支部 砂金 甚太郎 様	栗原支部 伊藤 紀彦 様	登米支部 武田 健一 様
登米支部 (株)柴田牧場 様	登米支部 (株)シュガーファーム 様	登米支部 佐藤 勝雄 様
石巻支部 伊藤 正明 様	豊里支部 斎 正志 様	



(登米支部 佐藤 省吾 様)



(栗原支部 (有)小山牧場 様)

令和元年度 組合事業の内容について

令和元年度の組合事業が、6月26日(水)に開催された第70回通常総会において決定されましたので、ご案内いたします。

販売課

● 生乳増産対策事業(拡充)

目的：生乳生産基盤強化により、経営安定及び生乳の安定供給を行うため、生乳増産対策事業を実施する。

内容：今年度において、3ヶ年(平成28・29・30年度)の平均出荷乳量を上回った分に対して、10円/kgの奨励を行う。

● 良質乳生産奨励対策の実施(拡充)

目的：消費者の「食の安全・安心」に対する関心の高まりから、組合として良質乳生産が求められているため、良質乳生産確保の観点から奨励金の交付を実施する。

内容：月2回の配分検査において、基準値を年間通してクリアした生産者に対し、出荷乳量に応じて、0.40円/kgを交付する。

● 乳質改善共励会の実施(新規)

目的：食品の安全確保に向けた取り組みが求められている中、酪農経営の安定を図り、新鮮で良質な生乳を乳業者に供給するとともに、生乳の広域流通にも対応し得る乳質向上により、生乳の有利販売に繋げることを目的に共励会を実施する。

内容：年間通して本組合に生乳を出荷している生産者で、バルク乳(4月1日から3月31日までの12ヶ月間)の検査成績により、下記の【配点表】による得点により審査する。また、生乳生産管理チェックシートを不備無く記帳し、販売不可能乳(廃棄事故)の発生がなく、牛舎環境の整理整頓がされている生産者であることとする。

乳質改善共励会 配点表

項目	基準	配点
細菌数	1万未満	10
	1万～3万未満	7
	3万～6万未満	5
	6万～10万未満	2
細胞数	10万未満	10
	10万～15万未満	7
	15万～20万未満	5
	20万～30万未満	2
脂肪率	4.0%以上	10
	3.9%～4.0%未満	7
	3.8%～3.9%未満	5
	3.5%～3.8%未満	2
無脂固形分率	8.9%以上	10
	8.7%～8.9%未満	7
	8.5%～8.7%未満	5
	8.4%～8.5%未満	2

最優秀賞	1名	賞状・賞金 10万円
優秀賞	3名	賞状・賞金 7万円
優良賞	6名	賞状・賞金 5万円
努力賞		賞状・賞金 3万円

※賞金につきましては、金額相当の購買利用券を贈呈いたします。

※良質乳生産奨励対策、乳質改善共励会の乳質基準は、脂肪率3.5%以上・無脂固形分率8.4%以上・細菌数10万/ml未満・細胞数30万/ml未満とする。

購買課

● 購買事業利用の向上に係る支援(新規)

目的：組合購買事業の利用率の向上と負担軽減を目的に、供給割合の多い配合・粗飼料において前年度と比較して供給量が増加した分に対して支援を行い、経営の安定向上に係る支援をする。

内容：正組合員と準組合員(期間中の廃業者を除く)に、配合飼料と粗飼料の供給量が増加した分に、300円/トン(税別)を支援する。

● 良質自給粗飼料生産確保対策《簡易更新機事業》(継続)

目的：震災後の草地除染から6～7年が経過しており草地には裸地が多く見られることから簡易更新機による追播を推進し、良質な粗飼料の増産と確保、粗飼料基盤の強化を目的に事業を継続します。

内容：7月に希望調査を取り現地確認をして、8月中旬から10月末まで簡易更新機の貸出しを行う。(利用料500円/10a)※希望者が多い場合は、面積のまとまっている地域を優先させていただきます。

指導課

● バルク乳スクリーニング検査の実施(継続)

目的：安定した良質乳出荷と乳代金の確保を目的に、昨年に引き続き共済組合と協力しバルク乳のスクリーニング検査及び搾乳立会を実施します。

内容：①実施回数 年2回(バルク乳検査は、8月・2月を予定)

※搾乳立会については、検査結果により自己判断すること。

②検査費用 費用については、共済組合と協議中のため、追ってご通知致します。

● 初妊牛導入事業《斡旋》(継続)

目的：組合内で初妊牛の販売と導入希望者のマッチングを行い、生乳生産量の増産と後継牛を確保するため事業を実施します。

内容：初妊牛を販売したい方・また導入を希望させる方は、各所指導係までご連絡ください。売り手から斡旋手数料として2,500円/頭を徴収致します。(助成なし)

～事業の詳細については、各所までお問合せください～

※今年度の組合事業については、生乳増産と良質乳生産に重点をおき、昨年まで実施していた初妊牛導入助成金交付事業・初妊牛リース事業・自家産後継牛確保事業は廃止となりました。

6月15日(土)、16日(日)、大崎市の鳴子峡レストハウスの特設会場において、ご当地グルメの祭典「おおさき食楽まつり2019」が開催され、2日間とも雨の中のイベントとなりましたが、約7000名の来場者で賑わいました。

当協会では“6月は牛乳月間”のPRのため出店し、大崎市岩出山にある、みちのくミルク株式会社さんと一緒に、来場いただいた約2000名のお客様に理解醸成パンフレットの配布や牛乳を試飲していただきました。また今年は、牛乳にカルピスや抹茶を混ぜた物を提供し、普段とは違う牛乳を味わって頂きました。

今後とも少しでも多くのイベントに参加し、消費者との交流を図るとともに、酪農乳業の理解醸成を行い、牛乳の消費拡大に繋がる普及活動を行ってまいります。



牛乳乳製品利用料理コンクール募集のお知らせ

宮城県牛乳普及協会

今年も牛乳乳製品を活用した家庭で手軽に作れる「牛乳乳製品オリジナルレシピ」を募集いたします。

牛乳は加熱しても栄養価がほとんど変わらないため、飲むだけではなく、食材として幅広いメニューに活用することができます。

また、最優秀作品・優秀作品に選ばれた方は、11月9日(土)に開催される東北大会へ出場していただきます。皆様のご応募お待ちしております。

詳しい応募要項につきましてはHPまたは宮城県牛乳普及協会までお電話下さい。

贈賞内容

- 👑 **最優秀賞** … 1名
JTB商品券3万円、乳製品詰合せ
- 👑 **優秀賞** … 1名
JTB商品券2万円、乳製品詰合せ
- 👑 **優良賞** … 8名
JTB商品券1万円、乳製品詰合せ

- ・応募締切／令和元年 **8月28日(水)** 必着
- ・宮城県大会／令和元年10月23日(水)
エル・パーク仙台

- ・ホームページ／<http://miyagi-milch.jp/>
- ・フェイスブック／<https://www.facebook.com/milkcompetition.miyagi>



お問い合わせ先

宮城県牛乳普及協会 (担当 飯塚)

TEL/0229-34-2366 MAIL/milk_fukyuukyukai@miyagi-milch.jp

斎牧場（さいぼくじょう）

●牧場の概要

- ＊所在地：登米市豊里町
- ＊飼養頭数：経産牛47頭、育成牛30頭
- ＊年間出荷乳量：約470t
- ＊補正乳量：約11,000kg／頭



●牧場の特徴

平成元年に24頭牛舎を建て、更に平成8年には20頭分の牛舎を増築し、自動給餌機を導入しました。牛舎の年数は経ちましたが、餌槽や水道管の改善などに取り組みながら、飼養環境の改善を進めています。今年はミキサーを導入し、昨年から生産を始めたデントコーンを活用したTMR飼料作りにも取り組む予定です。

飼養管理では自動給餌機を活用した多回給与でルーメン環境の安定化を図っています。購入飼料はコスト高になっても、なるべく品質の良いものを仕入れるように努め、定期的に糞便の未消化の状態を確認しています。自給飼料はチモシー、オーチャードグラスを生産し、昨年からはデントコーン生産も始めました。良質な粗飼料確保のため、適期収穫はもちろんのこと、雑草対策や施肥管理等も積極的に行っています。収穫作業は近隣の仲間と共同で作業し、作業の効率化を図っています。乳房炎対策としては、基本に忠実な搾乳手技の励行と、搾乳機器の定期的なメンテナンスを実践しています。

後継牛は100%自家産で確保しています。母牛の能力を見極めながらETや性判別精液を活用して、効率的で収益性の高い牛群改良に取り組んでいます。また、ゲノミック評価にも取り組み始め、母牛を中心に個体ごとの遺伝的能力の把握に努めています。検定成績と併せて、遺伝的能力評価も参考にしながら、後継牛選びに活用していきたいと思っています。

現在は、機械化・自動化を進めながら、昨年から雇い始めた従業員と共に、ゆとりのもてる営農を目指しています。

●牛群検定の活用方法

牛群検定は平成23年から開始し、今年で9年目となります。検定成績では乳量、乳成分、体細胞数をよく確認して、個体ごとの状態の把握に活用しています。特に体細胞数が個体ごとに確認できるので、乳質改善には検定成績が欠かせません。牛群改良でも、個体ごとの能力が分かるので、後継牛選びにも活用しています。ゲノミック評価や精液メーカーの交配プログラムや繁殖巡回のデータと組み合わせることで、より効率的に牛群改良・繁殖成績向上に取り組んでいます。

検定成績は県平均や全国（都府県）平均とも比較できることと、検定組合から組合内での順位が定期的に示されるので、経営改善への励みになっています。

●牧場から一言

検定を始めたことで個体ごとの状態を数値で把握することができるようになり、今まで見た目だけで判断していたことがより確信をもって判断することができるようになりました。これからもTMR等新しいことに取り組んでいく中で、その取り組みがどのように牛に影響していくかを検定成績でタイムリーに捉えながら経営改善に取り組んでいきたいです。

いろいろ取り組む上で、経費は必ずかかってきますが、お金をかけるところにはかけて、牛の健康を保ちながら能力を引き出し、病気の少ない管理ができるよう努めていきます。（文責：登米農業改良普及センター 杉本）

牛群検定には6ヶ月間無料で体験できるお試し検定事業があります。
牛群検定を始めてみようかな、と思われた方は下記までご相談下さい。

- | | | |
|--------------|---------------------|------------------|
| ・宮城県ホルスタイン協会 | 〔（一社）宮城県畜産協会内〕 | TEL：022-298-9750 |
| ・県南乳用牛群改良組合 | 〔（一社）宮城県畜産協会仙南事業所内〕 | TEL：0224-52-2523 |
| ・県北乳用牛群改良組合 | 〔（一社）宮城県畜産協会中央事業所内〕 | TEL：0229-34-3304 |

軽減税率制度の導入で酪農経営は何が変わるのか？(1)

今年の10月から消費税の軽減税率制度が導入されます。テレビ等の報道でご存じとは思いますが、以下の4点が主な内容になります。



全国酪農業協同組合連合会
総合企画室 室長 丹戸 靖

- ①消費税が8%から10%に上がる
- ②酒類を除く「飲食料品」と「新聞(週2回以上発行)」に関しては、8%で据置(軽減税率)
- ③ただし、外食は10%
- ④食品と雑貨等がセットになっているもの(一体試算)は、1万円未満で食品の割合が2/3以上であれば、軽減税率が適用される。

この4点を知っていれば、消費者としては合格です。

うちの嫁さんは「もう、外食には行けない!」と、嘆いています。皆様のご家庭でも話題に上がっているのではないのでしょうか。

では、酪農経営では何が変わるのでしょうか?

酪農経営者として、皆さんにぜひ、理解しておいて頂きたいことは、以下の6点です。

- ポイント① 酪農経営における「8%」と「10%」を知っておきましょう!
- ポイント② あわてて買い物をする必要はありません!
- ポイント③ 資金繰りが変わります!
- ポイント④ 決算処理がたいへん!
- ポイント⑤ 実は、インボイス制度の方が影響大!
- ポイント⑥ 消費税免税事業者からの仕入は仕入控除ができなくなります!

この6点について、7月号と9月号を通し、お話ししていきます。

ポイント1~4までは、軽減税率に関する話題ですが、5と6は軽減税率と同時に導入される「インボイス制度」に関する内容です。インボイス制度は正式には2023年からのスタートですが、酪農経営にとっては軽減税率以上に重要ですので、この機会に知っておいて下さい。

ポイント① 酪農経営における「8%」と「10%」を知っておきましょう！

消費者にとって消費税が8%と10%があるように、酪農経営でも税率が異なるものがあります。まず、それらを認識し、区分して整理・記帳することが求められます。以下の表をご覧ください。

農畜産物における8%（軽減税率）と10%（標準税率）

作 目	8%（軽減税率）	10%（標準税率）
水 稻	主食用米	飼料用米、種もみ
野 菜	野菜 食用の野菜の種	栽培用の野菜の種子・苗
花 卉	食用の花弁（菜の花等）	観賞用の花弁
畜 産	枝肉・内臓	家畜の生体、原皮
酪 農	生乳 廃用牛（枝肉）	子牛、初妊牛 廃用牛（生体）

これを見ると、軽減税率とは、“もの”によって異なるのではなく、“用途”によって税率が違ふということが分かります。例えば「米」は食用であれば8%、飼料用米であれば10%となっています。

酪農の場合、「生乳」の売上高は8%、「子牛」は10%になります。食肉に関しては、「枝肉」の段階から食品（8%）と見なされますので、家畜市場での売買は10%です。

やっかいなのは、経産牛の売却です。家畜商などに生体で販売した場合は、10%ですが、家畜商などに委託し、と場で“枝肉販売”した場合は8%となるのです。さらに、要注意！枝肉販売の精算書を見ると、「枝肉」「内臓」「原皮」に分かれていると思いますが、税率が異なります。食用の「枝肉」「内臓」は8%ですが、「原皮」は食用ではないので10%となります。今年の10月以降の枝肉精算書では、それらを分けて消費税の計算がされることになっています。

また、贈答品、会議等の弁当・お茶代は食品ですので8%で計上しましょう。

ポイント② あわてて買い物をする必要はありません！

これまで一番質問が多かったのは、金額の大きなものは10月以前に買っておいの方がよいか？ということでした。酪農家の皆さんは、事業者ですから消費税の確定申告をしています。8%であろうが10%であろうが、売上にかかった消費税額から控除することが出来ます。損も得もないわけです。ですから、あわてて大きな買い物をするようなことはしないで下さい。消費者としては、私も少々多目に買い物をしてしまいそうですが・・・。

ポイント3～6については、9月号でお話させていただきます。しばしお待ちを。

配合飼料、保育用代用乳

令和元年度第2四半期の配合飼料価格は米中貿易摩擦を中心とした世界経済の先行き不安から安全資産とされる円買いにより円高が進行し、結果として300円/トンの値下げになりました。

しかし、主原料のトウモロコシは作付の遅れにより生産量予想が大幅に下方修正され、その後価格が急騰しています。また、大豆も同様に上昇しており、先行きが懸念されています。糟糠類のグルテンフィードやふすまの相場は安定しており、前期並みの推移となっています。

哺育用代用乳については、ホエイパウダーは軟調ですが、脱脂粉乳の欧州政府介入在庫が無くなり、オセアニア産の供給が7月まで乏しいため相場は堅調に推移し、7,000円/トンの値上げとなりました。

北米コンテナ情勢

大型連休後も国内の主要な港では混雑が続いており、今後も東京オリンピック・パラリンピックに向け、関東を中心に様々な資材の輸入の増加が予想されています。現状でも増加する貨物に対応する置き場が不足がちで、今後のコンテナ引取は更なる混雑が予想されます。

以上のため海上運賃は強含みで、一部では7月から値上げの動きがあるようです。また、2020年初頭より、船舶の燃料である重油の硫黄含有量に対して排出規制が強化される予定で、各船会社は価格の高い低硫黄燃料の使用か、硫黄を取り除くための装置を据え付けるかの選択を迫られており、そのための費用として今年度の第3四半期より、新たな追加料金が導入される予定です。

輸入粗飼料

①アルファルファ

(A)ワシントン産

主産地であるコロンビアベースンでは、気候の影響により収穫予定に約20日の遅れが生じています。1番刈の6～7割が軽～重度の雨当たり被害を受け、作柄は全体的に良好とは言えませんが、旧穀在庫が底を突いているため、米国内の酪農家からの需要は堅調で、旧穀対比でグレードを問わず、産地相場は上昇しています。

(B)オレゴン産

南部クラマスFでは、一番刈りが終了して良品の発生が多くみられるようです。

中部クリスマスVでは、6月下旬から収穫が開始されます。ワシントン産の一番刈りの良品不足から輸出業者が買い付けに入っており、価格は強含みで取引される見込みです。

②チモシー

(A)US産

コロンビアベースンでは1番刈の収穫が6月上旬から開始されており、既に半分以上の収穫が終了しています。生育状況がよく収穫時期の天候に恵まれ上級品の発生が多くなりました。18年産の在庫があることから産地相場が確立されるまでは、まだ時間がかかりそうです。

(B)カナダ産

アルバータ州の南部レスブリッジでは、1番刈が7月から順次始まる見込みです。適度な降雨もあり良好な生育状況です。中部のクレモナ地区でも、レスブリッジ同様に生育状況は良好な模様です。ここ数年の相場高騰を受け、作付面積は増加しています。

引き続きカナダ国内や日本、韓国からの需要は堅調で、新穀までに旧穀在庫が残ることはなさそうです。

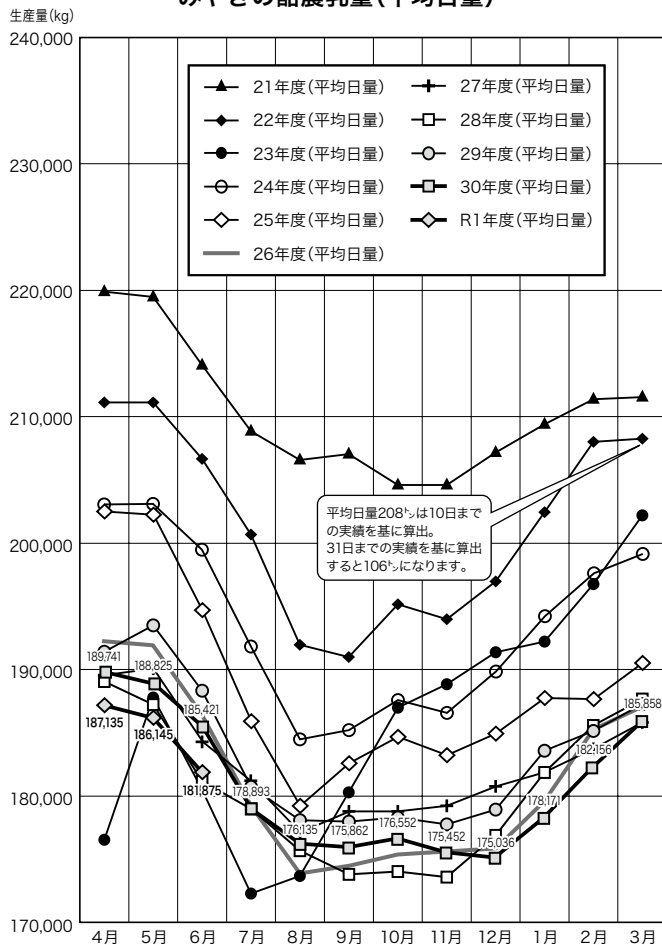
③豪州産オーツヘイ

各州で播種作業後、降雨に恵まれ、現在の所、初期生育は順調のようです。昨夏以降の干ばつの影響で需要は旺盛で相場も高値を維持しているため、生産者の作付意欲は高く、供給量は増加が見込まれています。

令和元年度 生乳生産実績

販売課

みやぎの酪農乳量(平均日量)



令和元年度生乳生産実績(4月～6月 標準進捗率24.86%)

(単位:kg、%)

支 部 名	戸数	バルク乳量	前年同期乳量	前年同期比	生乳出荷目標数量	進捗率
白石・七ヶ宿支部	27	2,311,922.6	2,332,826.0	99.10	9,050,709.0	25.54
蔵 王 支 部	25	2,094,050.6	2,198,111.1	95.27	8,411,847.0	24.89
柴 田 支 部	16	1,067,085.0	1,049,005.8	101.72	4,146,530.0	25.73
伊 具 支 部	18	1,333,059.0	1,364,313.1	97.71	5,225,801.0	25.51
仙 台 支 部	12	956,980.3	986,590.2	97.00	3,695,691.0	25.89
名 取 支 部	6	279,338.0	237,917.0	117.41	966,360.0	28.91
黒 川 支 部	7	319,169.0	324,182.0	98.45	1,105,962.0	28.86
大 崎 支 部	19	867,960.0	919,136.0	94.43	3,473,912.0	24.99
遠 田 支 部	16	1,649,046.0	1,571,197.0	104.95	6,150,849.0	26.81
加 美 支 部	16	644,610.0	706,650.0	91.22	2,649,223.0	24.33
鳴 子 支 部	12	542,904.0	559,880.0	96.97	2,194,130.0	24.74
栗 原 支 部	33	1,563,769.0	1,624,507.0	96.26	6,159,141.0	25.39
登 米 支 部	27	1,831,005.0	1,821,033.0	100.55	7,079,035.0	25.87
志 津 川 支 部	9	280,590.0	347,544.0	80.74	1,267,900.0	22.13
本 吉 支 部	7	177,644.0	222,468.0	79.85	769,924.0	23.07
石 巻 支 部	6	272,713.0	259,094.0	105.26	990,103.0	27.54
豊 里 支 部	12	648,945.0	583,992.0	111.12	2,423,883.0	26.77
みやぎの酪農	268	16,840,790.5	17,108,446.2	98.44	65,761,000.0	25.61

※出荷戸数については、直近の数字です。

理事会通信

総務課

【第2回理事会】

開 催 日 令和元年5月20日

- 付議事項
- 第1号議案 平成30年度決算監査にかかる監事監査報告について
 - 第2号議案 平成30年度決算書類の承認について
 - 第3号議案 通常総会の招集について
 - 第4号議案 定期賞与(6月期)の支給について
 - 第5号議案 子会社(株)みやぎの運送の取締役の推薦について

【第3回理事会】

開 催 日 令和元年6月26日

- 付議事項
- 第1号議案 平成30年度業務報告書の承認について
 - 第2号議案 平成30年度連結業務報告書の承認について
 - 第3号議案 令和元年度理事の報酬の配分について

【初妊牛】

支 部	販 売 者	分 娩 予 定	授 精 種
白石・七ヶ宿支部	(有)ファームイチカワ	9月23日	乳用種性判別
白石・七ヶ宿支部	日下 栄治	9月28日	交雑種
白石・七ヶ宿支部	(有)ファームイチカワ	10月 1日	交雑種
白石・七ヶ宿支部	(有)ファームイチカワ	10月15日	乳用種性判別
白石・七ヶ宿支部	(有)ファームイチカワ	10月18日	乳用種性判別
白石・七ヶ宿支部	(有)ファームイチカワ	10月18日	乳用種性判別
蔵 王 支 部	小島 一也	11月19日	交雑種
白石・七ヶ宿支部	(有)ファームイチカワ	11月24日	乳用種性判別
白石・七ヶ宿支部	(有)ファームイチカワ	11月30日	乳用種性判別
白石・七ヶ宿支部	(有)ファームイチカワ	11月30日	交雑種

※価格などの詳細につきましては、各所指導係までご連絡ください。

[編 集 後 記]

お知らせとなりますが、組合のホームページには初妊牛販売の詳細情報や本牛の写真、また各事業の説明や申請書等がダウンロードできるように随時更新しておりますので、[みやぎの酪農農業協同組合](#)  で検索か右記のQRコードからアクセスし【乳用後継牛売りたい人・買いたい人】からログインをお願いします。



発 行

遠田郡美里町北浦字道祖神前16

みやぎの酪農農業協同組合

TEL.(0229)34-2311(代表)

.....